

これまでの主催事業から

高校生徒会交流会議



5月23日(日)～24(月)、当センターにおいて1泊2日の日程で実施しました。県内31の高校から63人の生徒会役員が参加しました。

実行委員の進行によるアイスブレイクや、チームワークトレーニングとしてのグループワーク「アイドルを探せ」が行われました。また、フリートークでは、「学校祭の企画の工夫について」、「学校祭のPRの工夫について」、「地域と高校生の関わりについて」、「秋田の郷土文化について」、「国際交流について」をテーマに活発な話し合いが行われました。

参加者からは、「各校の生徒会長と関わりをもったことで、とても刺激になった。」、「リーダーシップのない私には「メンバーシップ」という言葉が印象強く、そういった考え方もあることに気がきました。」、「初めて会った人と話し合ったりすることは難しいけれど、そこでしっかり自分の意見を述べたりお互いに話し合うことができればプラスに生きてくることが多いなと思いました。」、などの感想がありました。

対人関係向上セミナー



6月19日(土)・20日(日)、当センターで実施しました。参加者は、19日は39人、20日は30人でした。

講師に、体験学習ファシリテーター江上厚さんを迎え、小グループでのゲームや演習などの研修プログラムを通して、コミュニケーション能力と人間関係調整能力の向上を図りました。

参加者からは、「初めて対人関係向上セミナーに参加しましたが、初対面の人とも自然と触れ合うことができ本当に嬉しかったです。また機会があったら参加したいと思います。」、「とても良い経験になりました。ありがとうございました。」、「新しい自分がみつき、新しい出会いもあったので良かったです。」、などの感想がありました。

ユースボランティア交流会



7月10日(土)～11日(日)に1泊2日の日程で、秋田県立岩城少年自然の家で実施しました。参加人数は56人でした。

プロジェクトアドベンチャー・野外調理・交流会・演習「だがしや楽校」を通して、青少年ボランティアグループの相互の交流を図るとともに、充実した活動を行うための資質の向上を図りました。

参加者からは、「普段の学校では、体験できないことが体験できました。」、「他の大学の人と沢山交流できてよかったです！貴重な場を頂き、ありがとうございました！」、などの感想がありました。

ユースパルまつり・秋田ユースアクション



8月29日(日)、県の記念日に合わせ、当センターで行われました。約400人が参加しました。

アトラクションでは、フラダンス、パーカッション演奏、ヤートセ演舞、和太鼓やバンド演奏などが披露されました。他には、スマイルやレクリエーション協会、ボーイスカウトによる各種体験コーナー、県内青少年団体や教育施設によるパネル展示、フリーマーケットや抽選会などの催し物が行われました。

また、ゲストにダースコちんどん隊の皆さんを招き、ちんどんショーを見せてもらいました。全日本チンドンコンクールで最優秀賞を2回受賞したちんどんショーに、来館した若者たちは、いい刺激を受けていました。

青少年体験活動総合プラン「なまはげキャンプ」

〈なまはげセミナーキャンプ〉



7月14日(水)～16(金)2泊3日の日程で、当センターを会場に行われました。参加者は27人(青年12人)でした。

ファシリテーターの江上厚さんの進行により、「体験学習から学ぶということ」、「自己概念の拡大と成長」、「自己開示とフィードバック」、「伝える・聴く(確認する)」など、様々な題材を用いてコミュニケーショントレーニングを行いました。

〈なまはげメインキャンプI〉



9月11日(土)～17日(金)6泊7日の日程で、仙北市、男鹿市を会場に行われました。参加者は46人(青年18人)でした。

11日(土)初日は悪天候の中、バーベキューを実施しました。これがアイスブレイクの代わりになりました。

12日(日)本格石窯ピザ作りと手作りいかだ体験を実施しました。びしょ濡れになりながらも自分たちで作ったいかだを懸命に漕ぐ姿が印象的でした。

13日(月)仙北市から男鹿市への移動日でした。アドバイザーとして江上厚さんが合流しました。

14日(火)農業体験を行いました。収穫した新鮮な野菜は調理実習で美味しくいただきました。

15日(水)寒風山周辺をトレッキング(藪漕ぎ)した後、午後から鶴ノ崎海岸で磯遊びをし、後半はゴジラ岩の見学をしてリラックスしました。夜はバーベキューの後、残り火とランタンを囲んでしゃべり場を行いました。

16日(木)午前中は水族館裏側見学、午後は舟からのキス釣りを行いました。釣った魚はもちろん調理実習で美味しくいただきました。

17日(金)最後の朝は一人一人全員がそれぞれの想いを語り、締めくくりました。



この後の主催事業のお知らせ

申し込み・問い合わせは、青少年交流センター研修班にお願いします

高校生リーダー養成「ニューリーダーセミナー」

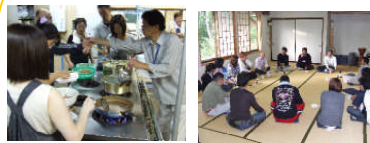


◎ 日時 11月21日(日)～22日(月) 1泊2日

◎ 対象 県内高校生(1～2年)

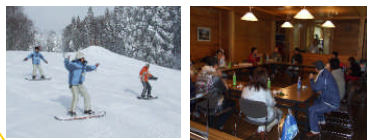
◎ 内容 様々な分野の高校生リーダーの資質向上を目指す研修と情報交換を行います。

青少年体験活動総合プラン「なまはげキャンプ」



チャレンジキャンプ

月日 10月31日(日)～11月3日(水) 3泊4日
 場所 秋田市周辺
 内容 就業体験、栄養実習、しゃべり場などを実施します。



メインキャンプⅡ

月日 1月16日(日)～19日(水) 3泊4日
 場所 湯沢市
 内容 自然体験、伝統工芸体験、調理実習、しゃべり場などを実施します。

ユース社会参加活動セミナー



◎ 月日 2月5日(土)～6日(日) 1泊2日

◎ 場所 青少年交流センター

◎ 内容 社会人としての心構えや社会貢献について考え、社会参加活動促進に必要な基礎的知識の習得を図ります。

※申し込み・問い合わせは、青少年交流センター研修班(018-880-2301)にお願いします。

セカンドスクールの利用状況

9月末日現在のセカンドスクールの利用について報告します。

利用校(園)種	利用校数			利用人数(実数)			受け入れ研修実施数			職場見学・職場体験実施数		
	県北	中央	県南	県北	中央	県南	県北	中央	県南	県北	中央	県南
幼・保育園	0	3	0	0	144	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	2	0	0	124	0	0	4	0	0	0	0
中学校	17	6	9	1246	417	465	13	8	10	15	6	8
高等学校	0	3	0	0	320	0	0	0	0	0	0	0
特別支援学校	0	1	1	0	42	17	0	1	0	0	1	0
専修学校	1	2	2	42	128	66	0	2	4	0	0	0
計	18	17	12	1288	1175	548	13	15	14	15	7	8

○セカンドスクールの利用とは

児童生徒が学校を離れた場所で、様々な自然体験、社会体験、共同生活体験等を行い、その活動を教科学習として授業時数にカウントできるシステムです。児童生徒の自ら学ぶ意欲や社会の変化に主体的に対応する能力(生きる力)を育むことをねらいとしています。

○青少年交流センターでは

①秋田市中心部に位置し、教育・研究・体育・文化施設等に近い立地条件を生かし、様々な体験活動・施設見学を行う際の拠点として最適です。

②学校や学年単位の利用で、教育課程に位置づけられた授業(各教科、特別活動、総合的な学習等)として実施する場合、研修室利用料金が無料となります。

③受け入れ研修(仲間作り活動)として、PA系ゲーム[アイスブレイキングを中心としたレクゲーム]、ニュースポーツ[キックボール、室内ペタンク]、CHR研修[コミュニケーション能力向上を図る自己啓発研修]の研修メニューがあります。実施については、当センター研修班が直接指導します。

※PA系ゲーム……100人くらいまで 60分程度

※ニュースポーツ……50人くらいまで 90分程度

※CHR研修……160人くらいまで 120分程度



④宿泊と食事には、青少年料金が適用されるほか、マイクロバス(26人乗り)の利用(要申込)も可能です。